

# 「エネルギーに関する世論調査」の特徴

平成11年 8 月  
総理府広報室

※ 平成11年 2 月に実施 全国20歳以上の者3,000人を対象(回収率70.8%)

## 1 省エネルギーに関する意識について

### (1) 日常生活での省エネルギーへの関心

我が国では、日常生活で消費されるエネルギーは全体の約 3 割を占めているが、日常生活の中で行う省エネルギーについて、どの程度関心があるか。

|              | 平成 8 年 2 月 |   | 平成11年 2 月 |     |
|--------------|------------|---|-----------|-----|
| ・ 関心がある (小計) | 79.3%      | → | 83.2%     | (増) |
| 非常に関心がある     | 18.9%      | → | 20.8%     |     |
| ある程度関心がある    | 60.5%      | → | 62.4%     |     |
| ・ 関心がない (小計) | 19.7%      | → | 14.9%     | (減) |
| あまり関心がない     | 16.4%      | → | 13.2%     |     |
| まったく関心がない    | 3.3%       | → | 1.7%      |     |

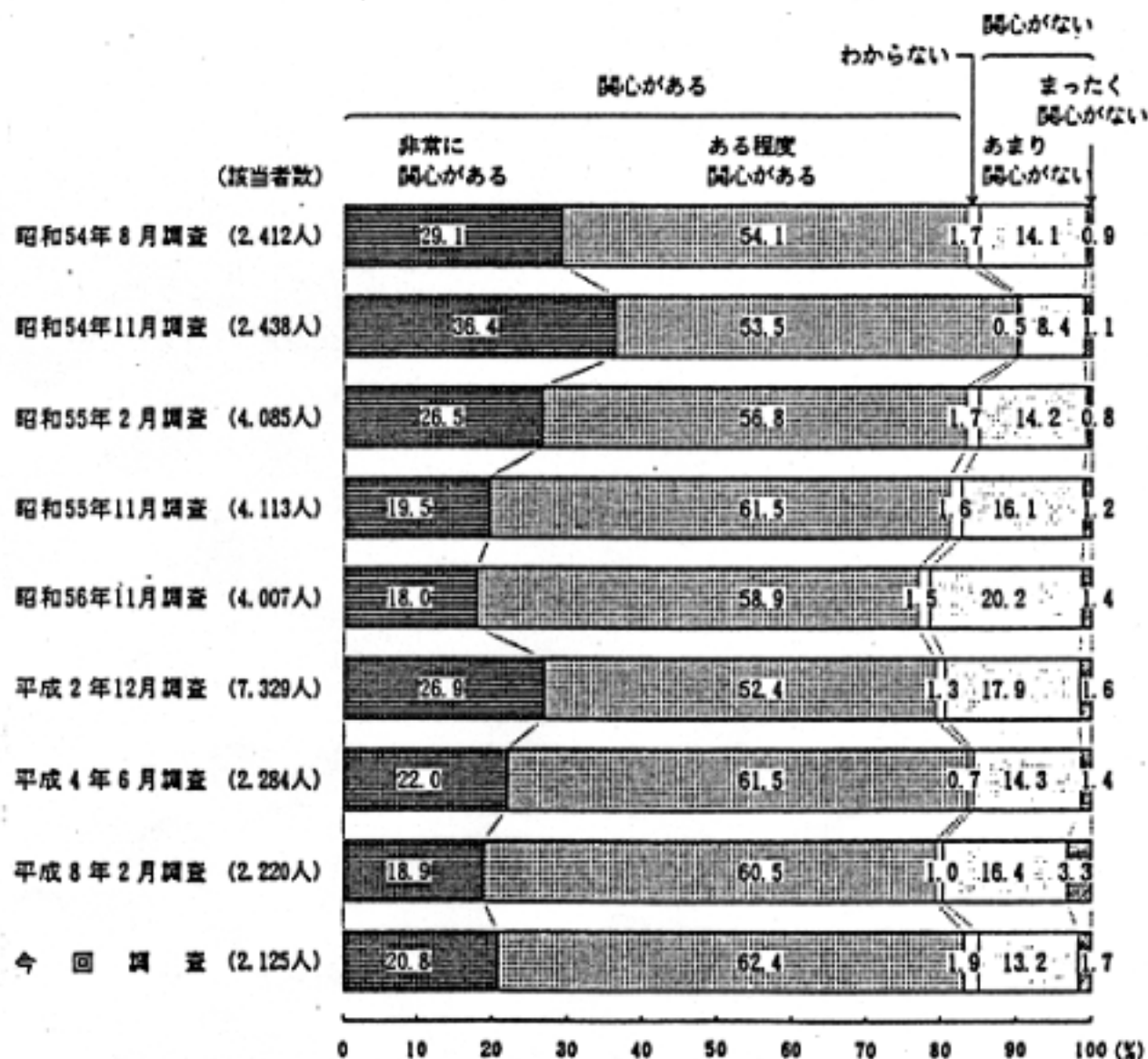
※性別に見ると

・ 大きな差異は見られない。

※年齢別に見ると

- ・ 関心がある (小計) ——— 50歳代から60歳代で高い。
- ・ 関心がない (小計) ——— 20歳代で高い。

日常生活での省エネルギーへの関心



- (2) 日常生活での省エネルギー対策（複数回答・上位6項目）  
 日常生活の中で、エネルギーを節約するために、何か実際に行っていること。

|                                     | 平成4年6月 |   | 平成11年2月   |
|-------------------------------------|--------|---|-----------|
| ・不必要な電灯や冷暖房器具はこまめに消す                | 72.4%  | → | 75.1% (増) |
| ・テレビ、ラジオのつけっぱなしをやめたり、見る時間を減らす       | 60.9%  | → | 62.4%     |
| ・部屋の冷暖房を控えめにする                      | 43.8%  | → | 50.5% (増) |
| ・カーテンやブラインドなどを利用し、窓からの熱の出入りを防ぐようにする | 23.1%  | → | 36.2% (増) |
| ・湯沸器や風呂などの口火をつけたままにしない              | 35.7%  | → | 35.8%     |
| ・入浴は家族全員が間をあけないようにすませる              | 32.4%  | → | 35.2% (増) |

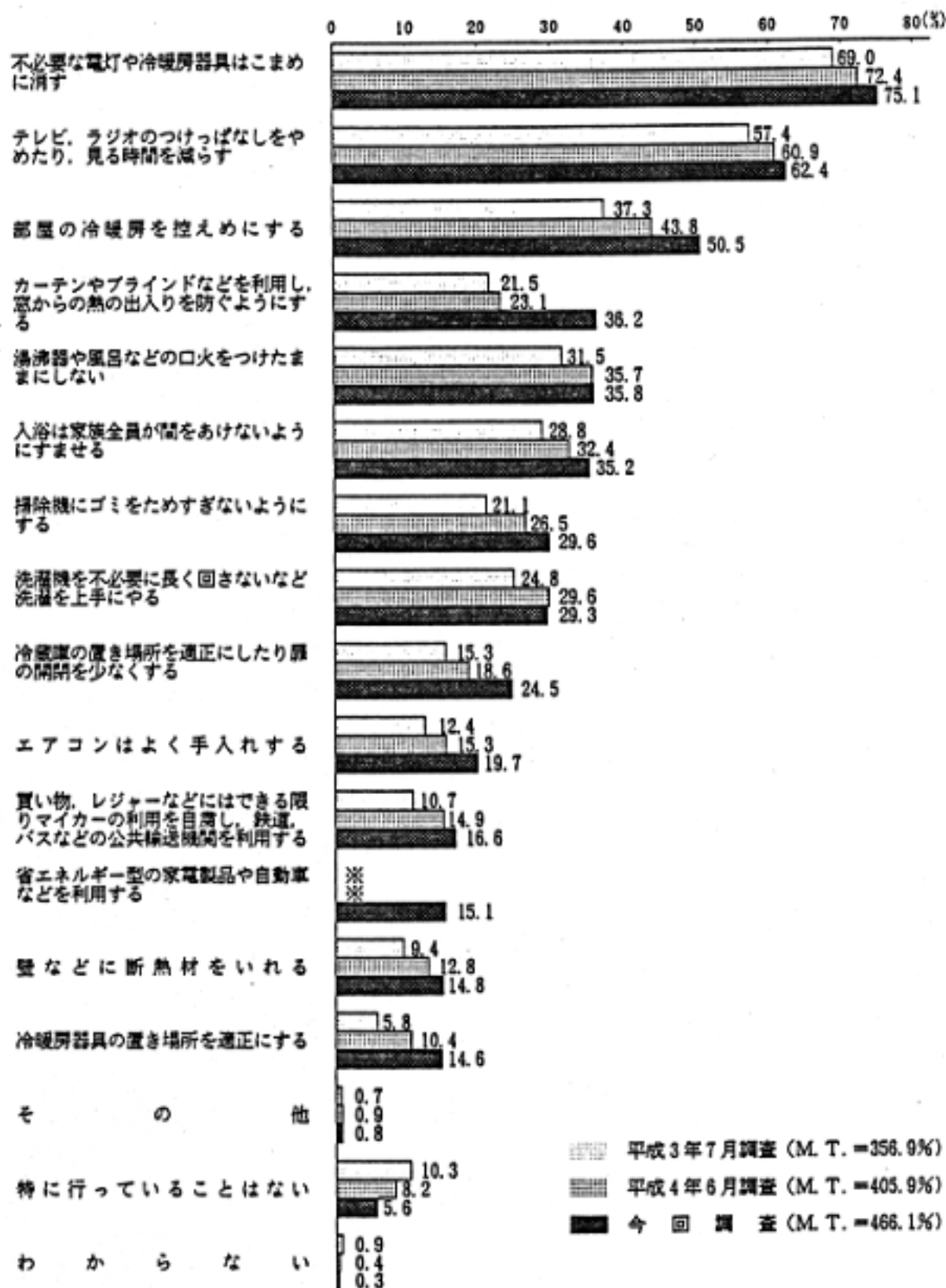
※性別に見ると

- ・不必要な電灯や冷暖房器具はこまめに消す——女性で高い(80.1%) 男性(69.5%)
- ・テレビ、ラジオのつけっぱなしをやめたり見る時間を減らす——女性で高い(66.7%) 男性(57.7%)
- ・部屋の冷暖房を控えめにする——女性で高い(53.3%) 男性(47.3%)
- ・カーテンやブラインドなどを利用し、窓からの熱の出入りを防ぐようにする——女性で高い(38.8%) 男性(33.3%)
- ・湯沸器や風呂などの口火をつけたままにしない——女性で高い(40.0%) 男性(31.1%)

※年齢別に見ると

- ・部屋の冷暖房を控えめにする——30歳代で高い。
- ・カーテンやブラインドなどを利用し、窓からの熱の出入りを防ぐようにする——30歳代で高い。
- ・湯沸器や風呂などの口火をつけたままにしない——40歳代で高い。

図 日常生活での省エネルギー対策  
(複数回答)



(3) 家電製品購入時の省エネルギー意識  
 家電製品を購入するときに、エネルギー節約の面について、どの程度考えるか。

平成11年2月

|            |       |
|------------|-------|
| ・考える (小計)  | 74.0% |
| 十分考える      | 22.0% |
| ある程度考える    | 52.0% |
| ・考えない (小計) | 24.7% |
| あまり考えない    | 21.0% |
| まったく考えない   | 3.6%  |

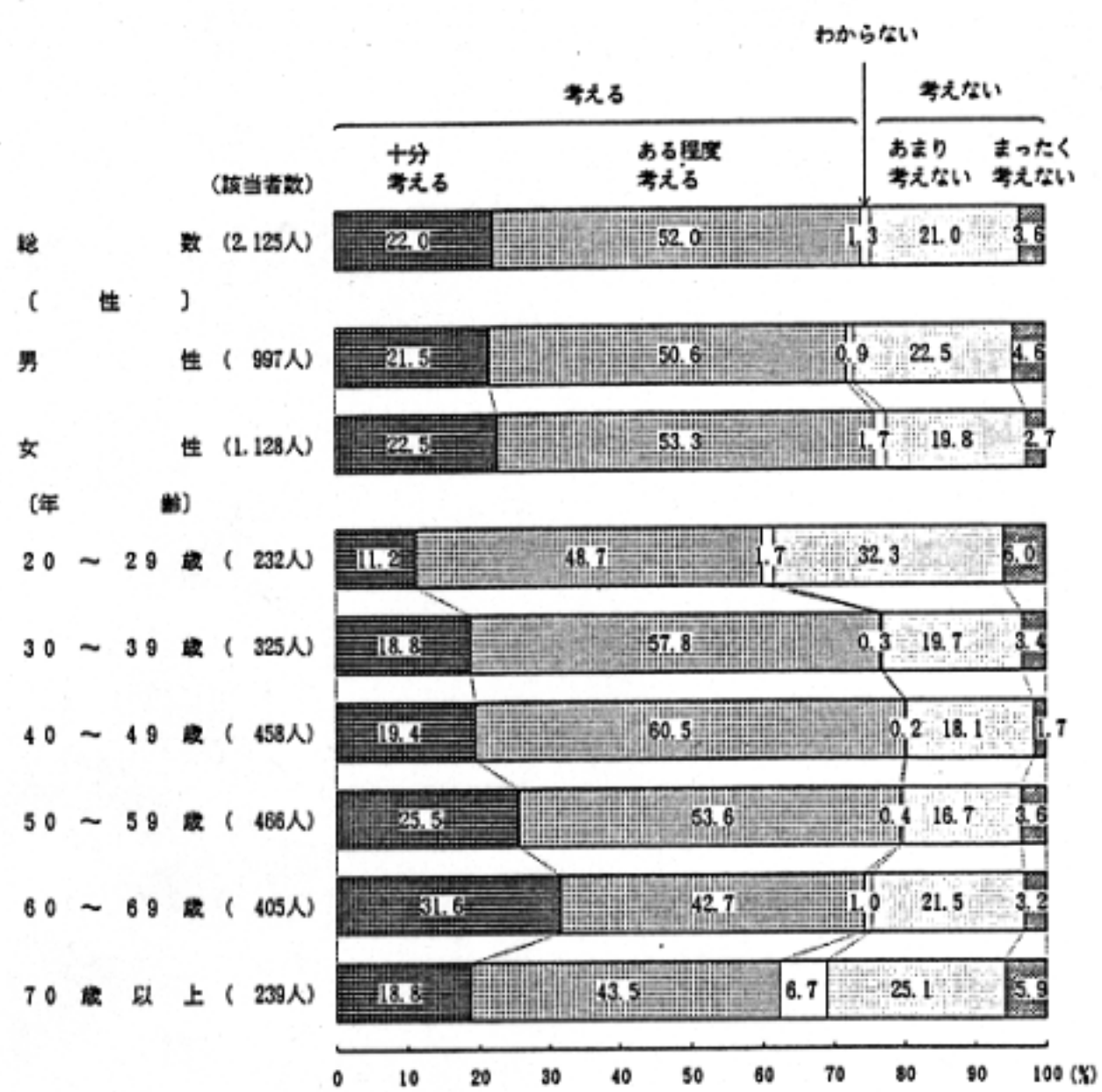
※性別に見ると

|            |     |               |            |
|------------|-----|---------------|------------|
| ・考える (小計)  | ——— | 女性で高い(75.8 %) | 男性(72.0 %) |
| ・考えない (小計) | ——— | 男性で高い(27.1 %) | 女性(22.5 %) |

※年齢別に見ると

|            |     |                |
|------------|-----|----------------|
| ・考える (小計)  | ——— | 40歳代から50歳代で高い。 |
| ・考えない (小計) | ——— | 20歳代と70歳以上で高い。 |

図 家電製品購入時の省エネルギー意識



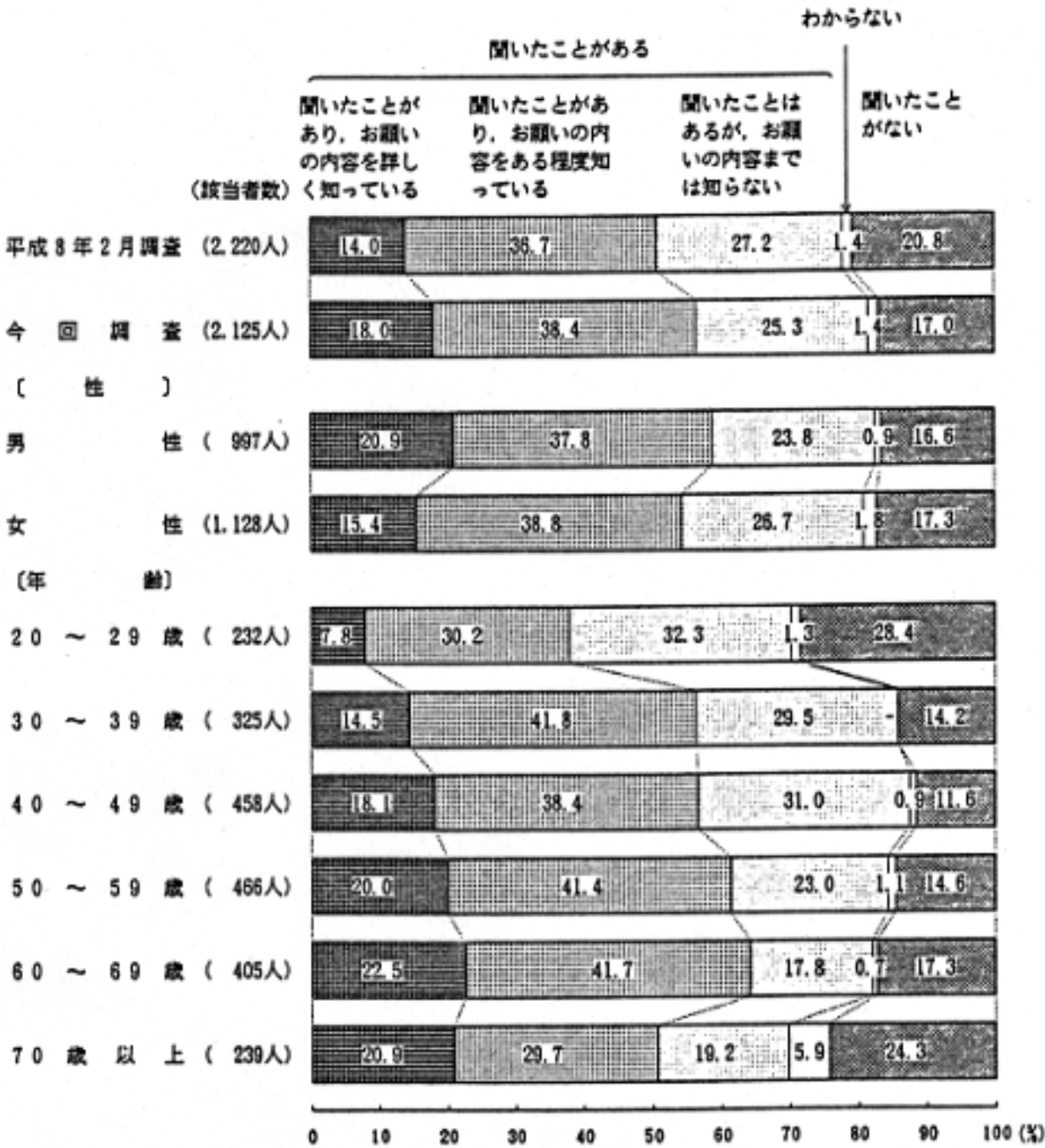
(4) 省エネルギーに関する広報の周知度  
 政府が、毎年、夏季と冬季に行う省エネルギーの広報について。

|                           | 平成 8 年 2 月 |   | 平成11年 2 月 |
|---------------------------|------------|---|-----------|
| ・聞いたことがある (小計)            | 77.8%      | → | 81.6% (増) |
| 聞いたことがあり、お願いの内容を詳しく知っている  | 14.0%      | → | 18.0%     |
| 聞いたことがあり、お願いの内容をある程度知っている | 36.7%      | → | 38.4%     |
| 聞いたことはあるが、お願いの内容までは知らない   | 27.2%      | → | 25.3%     |
| ・聞いたことがない                 | 20.8%      | → | 17.0% (減) |

※性別に見ると  
 ・大きな差異は見られない。

※年齢別に見ると  
 ・聞いたことがある (小計) ——— 30歳代から40歳代で高い。  
 ・聞いたことがない ——— 20歳代と70歳以上で高い。

図 省エネルギーに関する広報の周知度



(5) 省エネルギーの推進方法  
 省エネルギーを推進するためには、どのようなことが最も大切だと思うか。

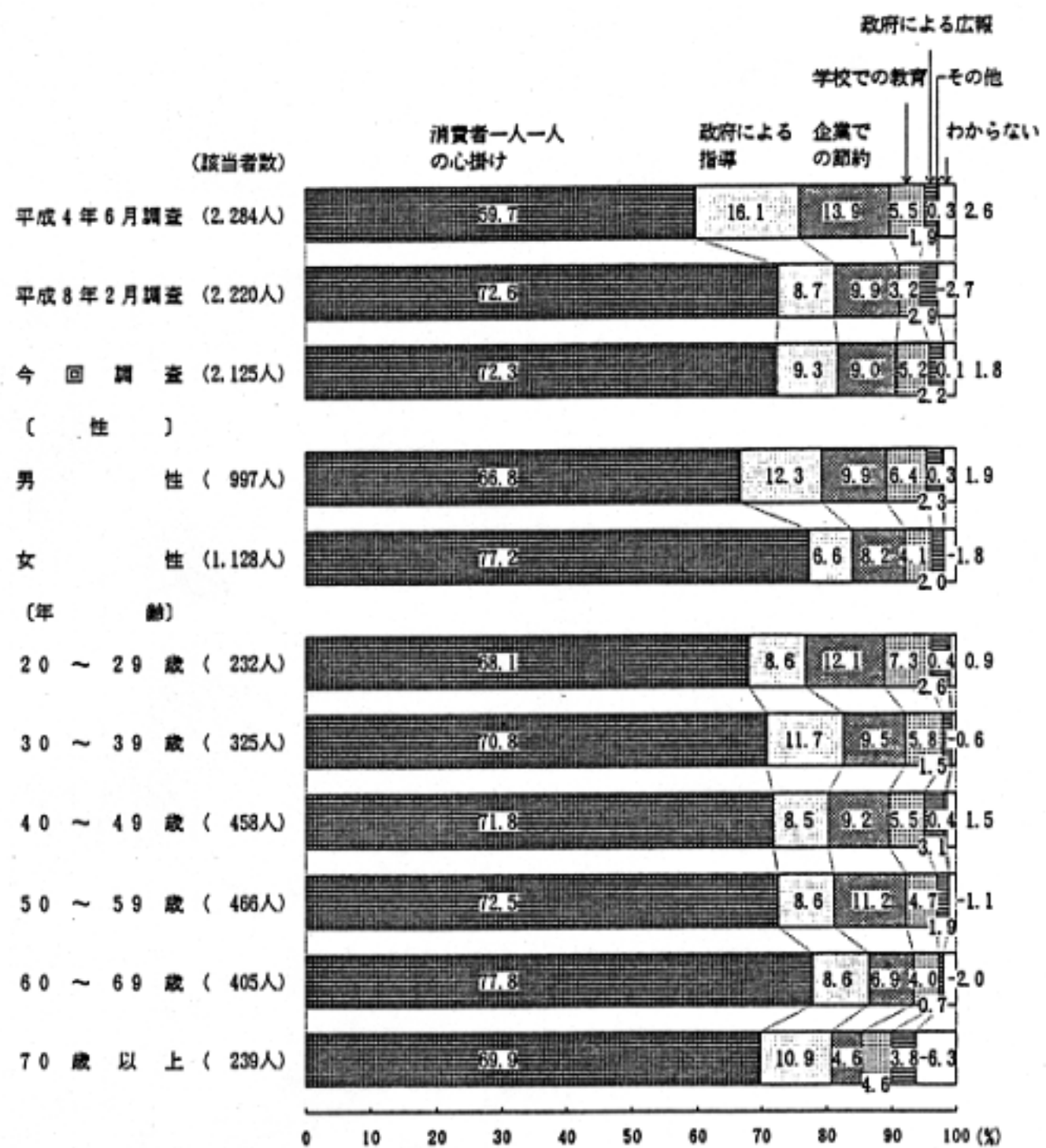
|               | 平成 8 年 2 月 |   | 平成11年 2 月 |
|---------------|------------|---|-----------|
| ・ 消費者一人一人の心掛け | 72.6%      | → | 72.3%     |
| ・ 政府による指導     | 8.7%       | → | 9.3%      |
| ・ 企業での節約      | 9.9%       | → | 9.0%      |
| ・ 学校での教育      | 3.2%       | → | 5.2% (増)  |
| ・ 政府による広報     | 2.9%       | → | 2.2%      |

※性別に見ると

|               |     |               |            |
|---------------|-----|---------------|------------|
| ・ 消費者一人一人の心掛け | ——— | 女性で高い(77.2 %) | 男性(66.8 %) |
| ・ 政府による指導     | ——— | 男性で高い(12.3 %) | 女性( 6.6 %) |
| ・ 学校での教育      | ——— | 男性で高い( 6.4 %) | 女性( 4.1 %) |

※年齢別に見ると  
 ・ 消費者一人一人の心掛け ——— 60歳代で高い。

図 省エネルギーの推進方法



2 地球温暖化とエネルギーに関する意識について

(1) 地球温暖化問題への関心

石炭や石油などの化石エネルギー資源の消費により排出される二酸化炭素が大気中にたまり、地球の温度が上昇する、この地球温暖化問題について関心があるか。

|              | 平成9年6月 |   | 平成11年2月 |     |
|--------------|--------|---|---------|-----|
| ・ 関心がある (小計) | 79.4%  | → | 87.6%   | (増) |
| 非常に関心がある     | 25.3%  | → | 36.1%   |     |
| ある程度関心がある    | 54.1%  | → | 51.5%   |     |
| ・ 関心がない (小計) | 19.7%  | → | 11.2%   | (減) |
| あまり関心がない     | 15.8%  | → | 9.3%    |     |
| まったく関心がない    | 3.9%   | → | 1.9%    |     |

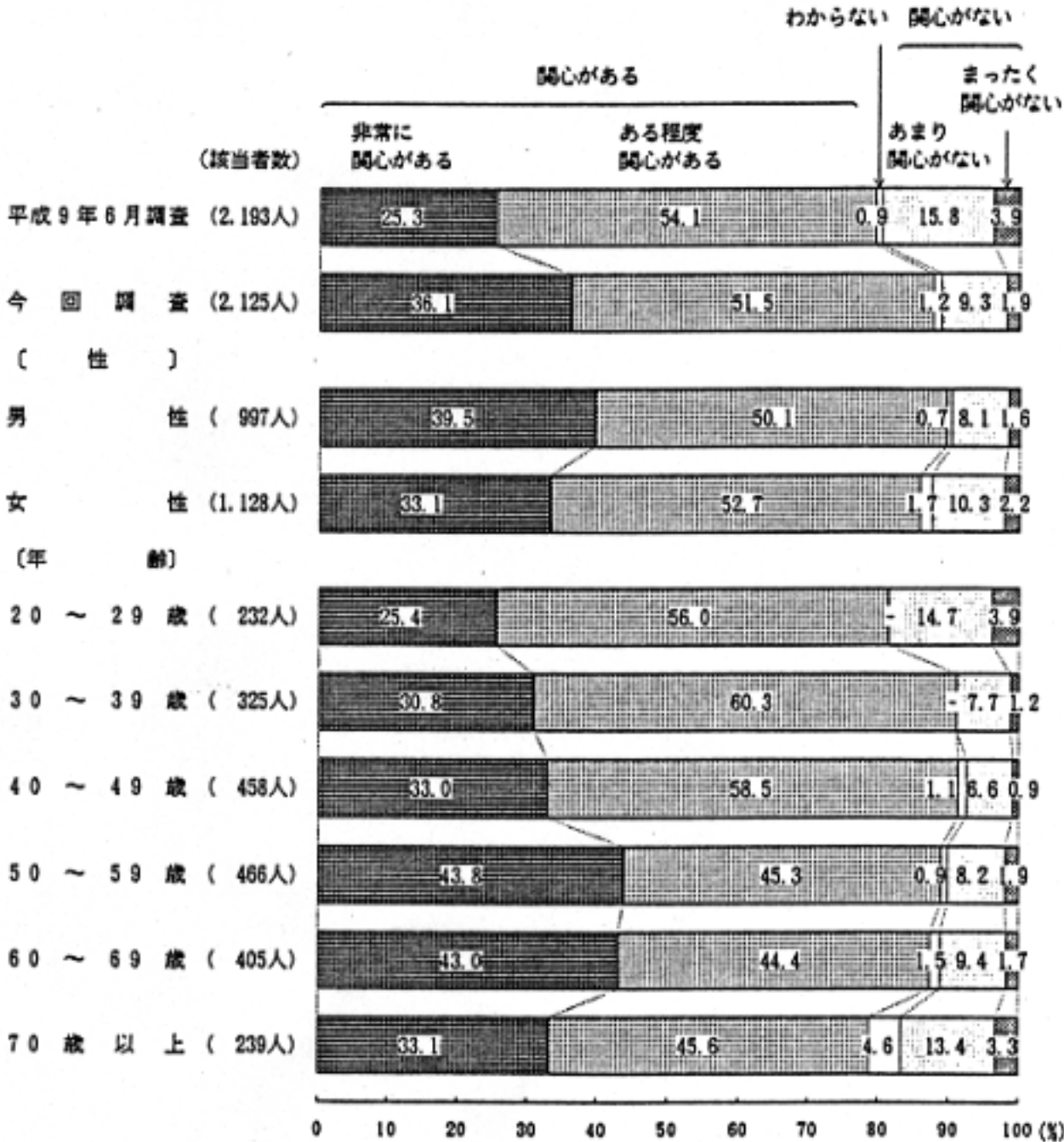
※性別に見ると

|              |                   |             |
|--------------|-------------------|-------------|
| ・ 関心がある (小計) | —— 男性で高い (89.6 %) | 女性 (85.8 %) |
| ・ 関心がない (小計) | —— 女性で高い (12.5 %) | 男性 (9.7 %)  |

※年齢別に見ると

|              |                   |
|--------------|-------------------|
| ・ 関心がある (小計) | —— 30歳代から40歳代で高い。 |
| ・ 関心がない (小計) | —— 20歳代と70歳以上で高い。 |

図 地球温暖化問題への関心



(2) 地球温暖化防止のためのエネルギー対策（複数回答・上位4項目）

平成11年2月

|                           |       |
|---------------------------|-------|
| ・太陽光発電、風力発電などの新エネルギーの導入推進 | 67.0% |
| ・省エネルギーの推進                | 60.5% |
| ・天然ガスの利用推進                | 18.4% |
| ・原子力発電の開発推進               | 14.4% |

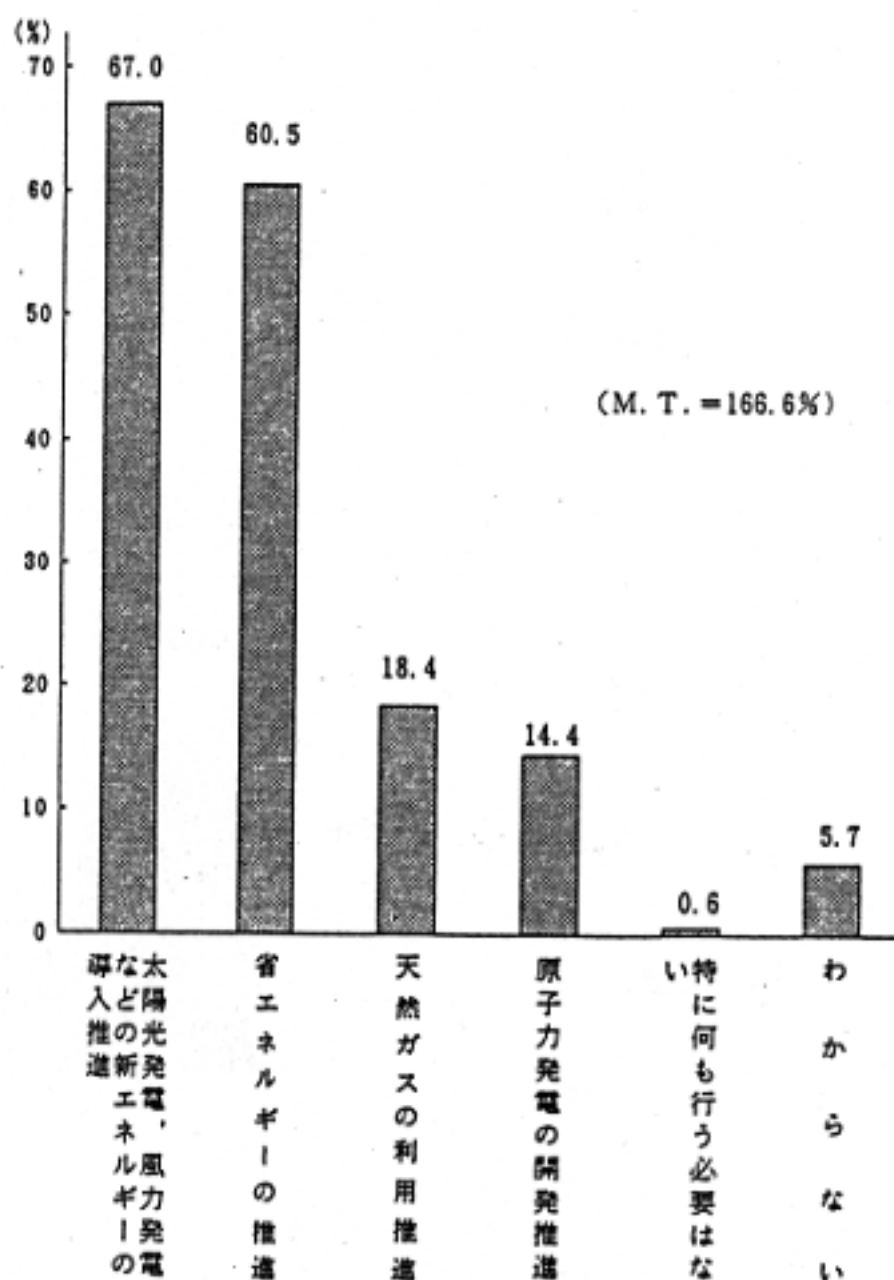
※性別に見ると

|                           |              |           |
|---------------------------|--------------|-----------|
| ・太陽光発電、風力発電などの新エネルギーの導入推進 | 男性で高い(72.1%) | 女性(62.4%) |
| ・原子力発電の開発推進               | 男性で高い(19.0%) | 女性(10.4%) |

※年齢別に見ると

|                           |                |
|---------------------------|----------------|
| ・太陽光発電、風力発電などの新エネルギーの導入推進 | 40歳代で高い。       |
| ・省エネルギーの推進                | 30歳代から40歳代で高い。 |

図 地球温暖化防止のためのエネルギー対策  
(複数回答)



### 3 新エネルギーに関する意識について

#### (1) 新エネルギーの周知（複数回答・上位5項目）

見たり聞いたりしたことのある新エネルギーを聞いたところ。

平成11年2月

|                                |       |
|--------------------------------|-------|
| ・太陽熱利用（太陽熱温水器などの利用）            | 76.8% |
| ・風力発電                          | 62.9% |
| ・太陽光発電（太陽電池を利用して発電）            | 62.8% |
| ・クリーンエネルギー自動車（電気自動車、天然ガス自動車など） | 61.5% |
| ・廃棄物熱利用（ごみ焼却熱を利用）              | 46.0% |

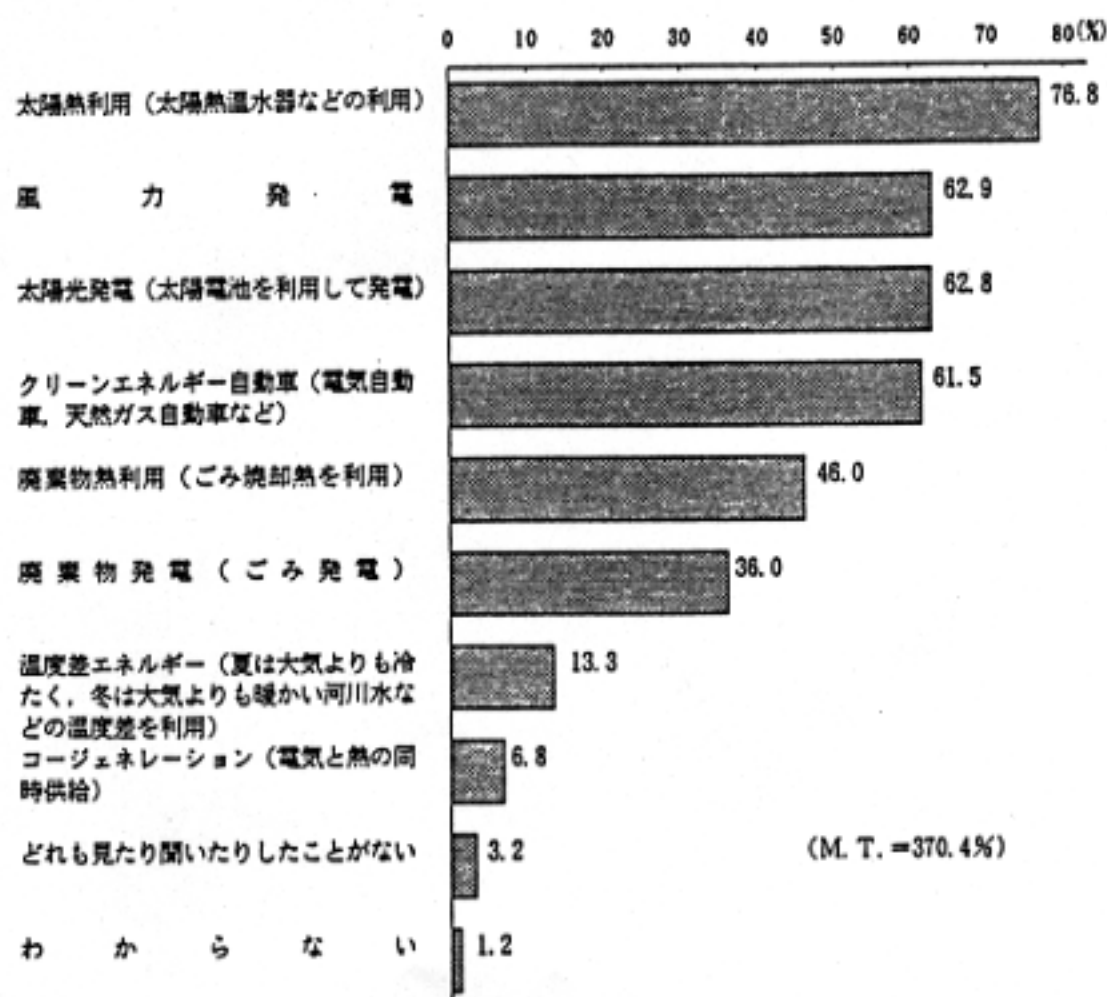
#### ※性別に見ると

|               |              |           |
|---------------|--------------|-----------|
| ・太陽熱利用        | 男性で高い(79.4%) | 女性(74.6%) |
| ・風力発電         | 男性で高い(71.9%) | 女性(54.9%) |
| ・太陽光発電        | 男性で高い(72.1%) | 女性(54.5%) |
| ・クリーンエネルギー自動車 | 男性で高い(66.8%) | 女性(56.8%) |

#### ※年齢別に見ると

|               |                |
|---------------|----------------|
| ・太陽熱利用        | 30歳代から50歳代で高い。 |
| ・風力発電         | 30歳代で高い。       |
| ・太陽光発電        | 30歳代で高い。       |
| ・クリーンエネルギー自動車 | 20歳代から40歳代で高い。 |

図 新エネルギーの周知  
(複数回答)



(2) 太陽光発電システムに対する補助金制度の周知度  
 政府では、太陽光発電の利用を進めるため、現在、個人の住宅に太陽光発電システムを設置する人に対して、補助金を出す制度を実施しているが、この制度を知っているか。

|                      | 平成 8 年 2 月 |   | 平成11年 2 月 |
|----------------------|------------|---|-----------|
| ・ 詳しく知っている           | 4.5%       | → | 12.1% (増) |
| ・ 聞いたことはあるが、詳しくは知らない | 22.2%      | → | 37.1% (増) |
| ・ 聞いたことはない           | 71.1%      | → | 48.7% (減) |

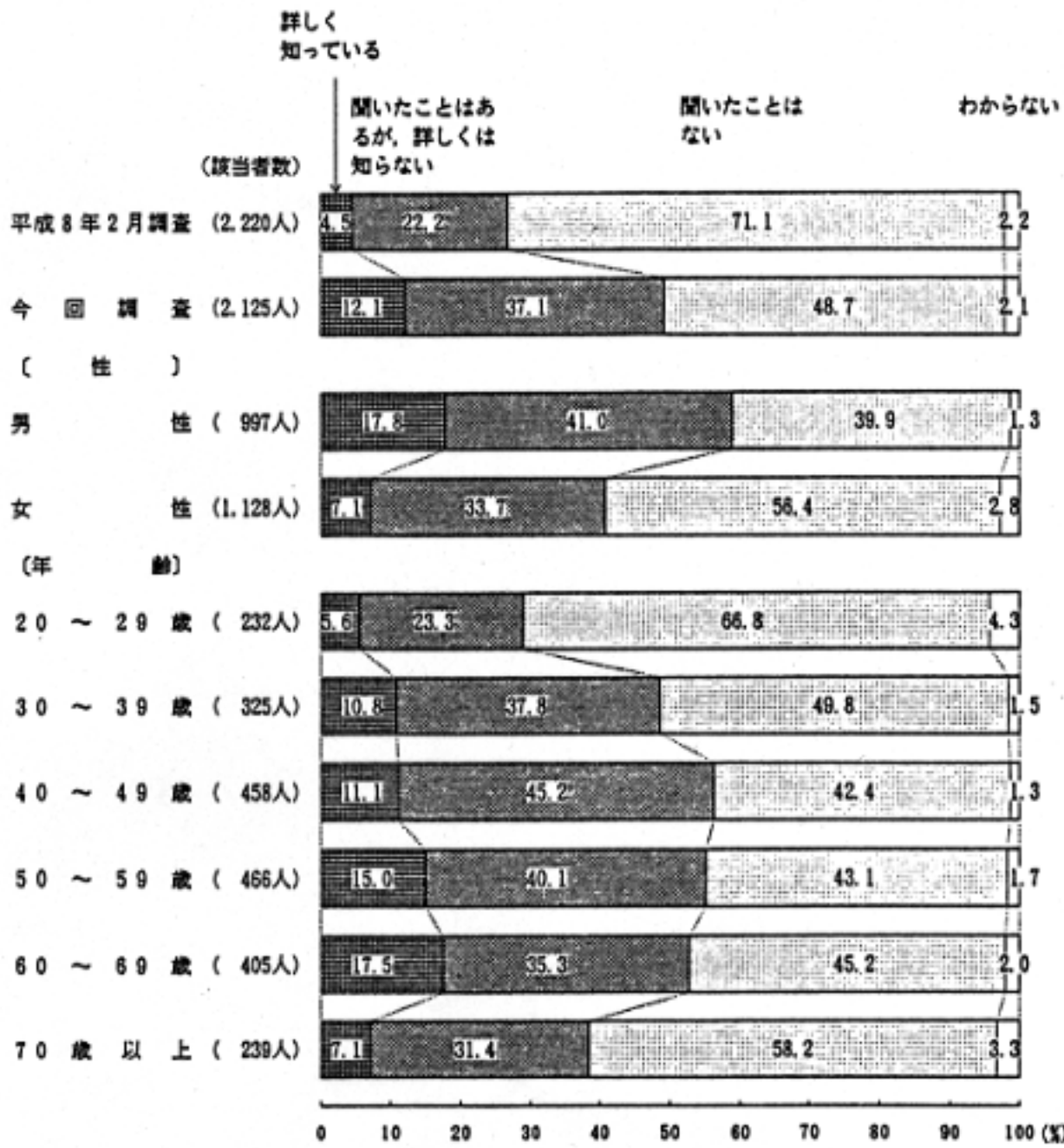
※性別に見ると

|                      |     |               |            |
|----------------------|-----|---------------|------------|
| ・ 詳しく知っている           | ——— | 男性で高い(17.8 %) | 女性( 7.1 %) |
| ・ 聞いたことはあるが、詳しくは知らない | ——— | 男性で高い(41.0 %) | 女性(33.7 %) |
| ・ 聞いたことはない           | ——— | 女性で高い(56.4 %) | 男性(39.9 %) |

※年齢別に見ると

|                      |     |                |
|----------------------|-----|----------------|
| ・ 詳しく知っている           | ——— | 50歳代から60歳代で高い。 |
| ・ 聞いたことはあるが、詳しくは知らない | ——— | 40歳代で高い。       |
| ・ 聞いたことはない           | ——— | 20歳代と70歳以上で高い。 |

図 太陽光発電システムに対する補助金制度の周知度



### (3) 新エネルギーの導入意識

平成11年2月

- ・新エネルギーの導入は、地球温暖化の防止のために、積極的に進める 32.4%
- ・新エネルギーの導入は、国民にあまり負担にならないよう、慎重に進める 56.7%
- ・新エネルギーの導入は、国民の負担を伴うので、進めないほうがよい 2.9%

#### ※性別に見ると

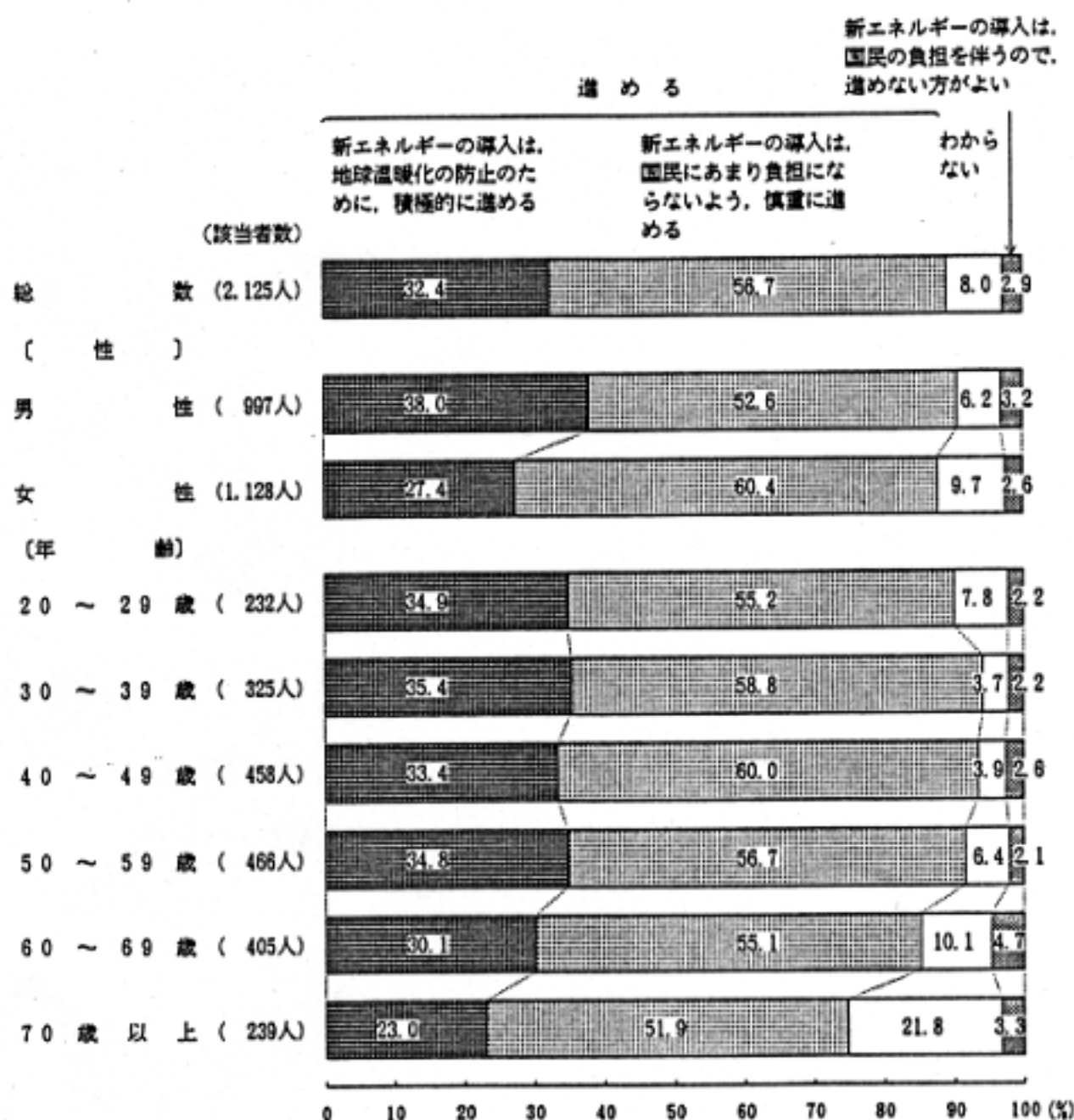
- ・新エネルギーの導入は、地球温暖化の防止のために、積極的に進める——男性で高い(38.0%) 女性(27.4%)
- ・新エネルギーの導入は、国民にあまり負担にならないよう、慎重に進める——女性で高い(60.4%) 男性(52.6%)

#### ※年齢別に見ると

- ・わからない

——70歳以上で高い。

図 新エネルギーの導入意識



#### 4 原子力エネルギーに関する意識について

##### (1) 原子力発電の推進

今後の我が国の原子力発電の進め方。

平成11年2月

|           |       |
|-----------|-------|
| ・増設する（小計） | 42.7% |
| 積極的に増設する  | 4.2%  |
| 慎重に増設する   | 38.5% |
| ・現状を維持する  | 27.2% |
| ・廃止する（小計） | 21.5% |
| 将来的には廃止する | 19.3% |
| 早急に廃止する   | 2.1%  |

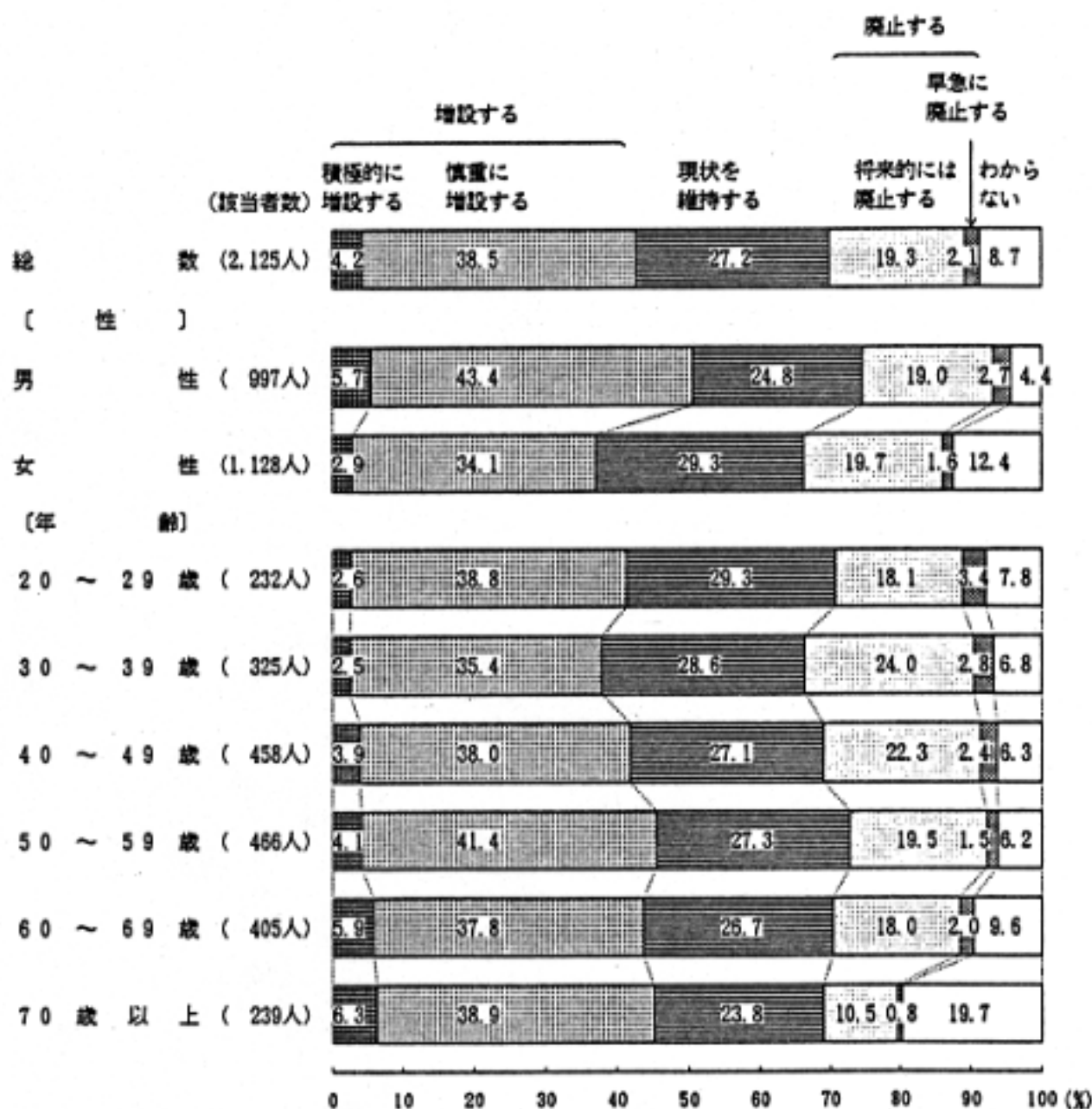
※性別に見ると

|           |     |              |           |
|-----------|-----|--------------|-----------|
| ・増設する（小計） | ——— | 男性で高い(49.1%) | 女性(37.1%) |
| ・現状を維持する  | ——— | 女性で高い(29.3%) | 男性(24.8%) |

※年齢別に見ると

|           |     |          |
|-----------|-----|----------|
| ・廃止する（小計） | ——— | 30歳代で高い。 |
|-----------|-----|----------|

図 原子力発電の推進



(2) 原子力発電に対する安心感  
我が国の原子力発電について、どのように感じているか。

平成11年2月

|             |       |
|-------------|-------|
| ・安心である (小計) | 25.4% |
| 安心である       | 4.0%  |
| 何となく安心である   | 21.4% |
| ・不安である (小計) | 68.2% |
| 何となく不安である   | 52.8% |
| 不安である       | 15.5% |

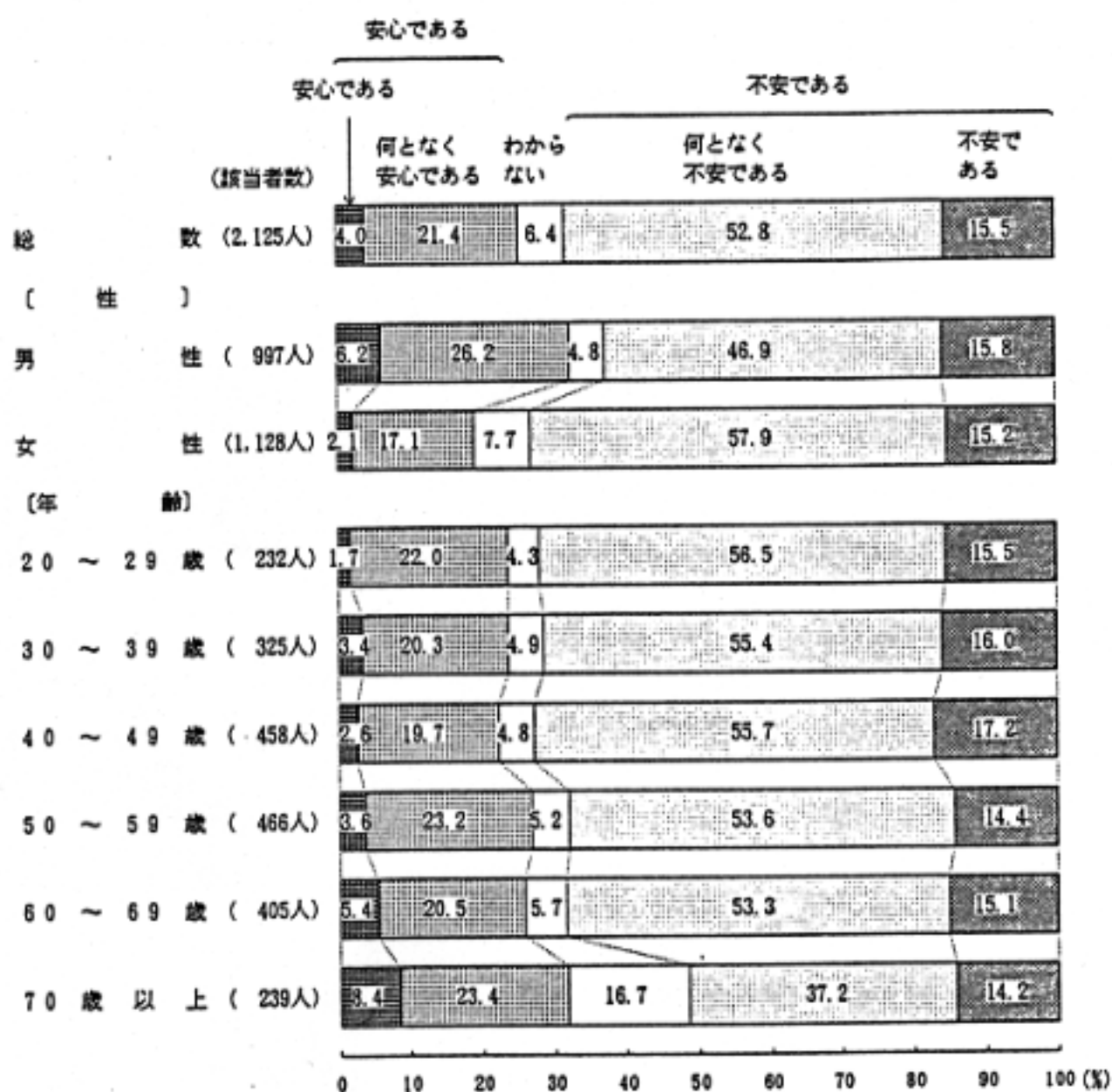
※性別に見ると

|             |     |               |            |
|-------------|-----|---------------|------------|
| ・安心である (小計) | ——— | 男性で高い(32.4 %) | 女性(19.2 %) |
| ・不安である (小計) | ——— | 女性で高い(73.0 %) | 男性(62.8 %) |

※年齢別に見ると

|             |     |           |
|-------------|-----|-----------|
| ・安心である (小計) | ——— | 70歳以上で高い。 |
| ・不安である (小計) | ——— | 40歳代で高い。  |

図 原子力発電に対する安心感



ア 原子力発電が安心と思う理由（複数回答・上位5項目）

続いて、我が国の原子力発電について、安心であると答えた者（540人）に、安心だと思うのはどのような理由からか。

平成11年2月

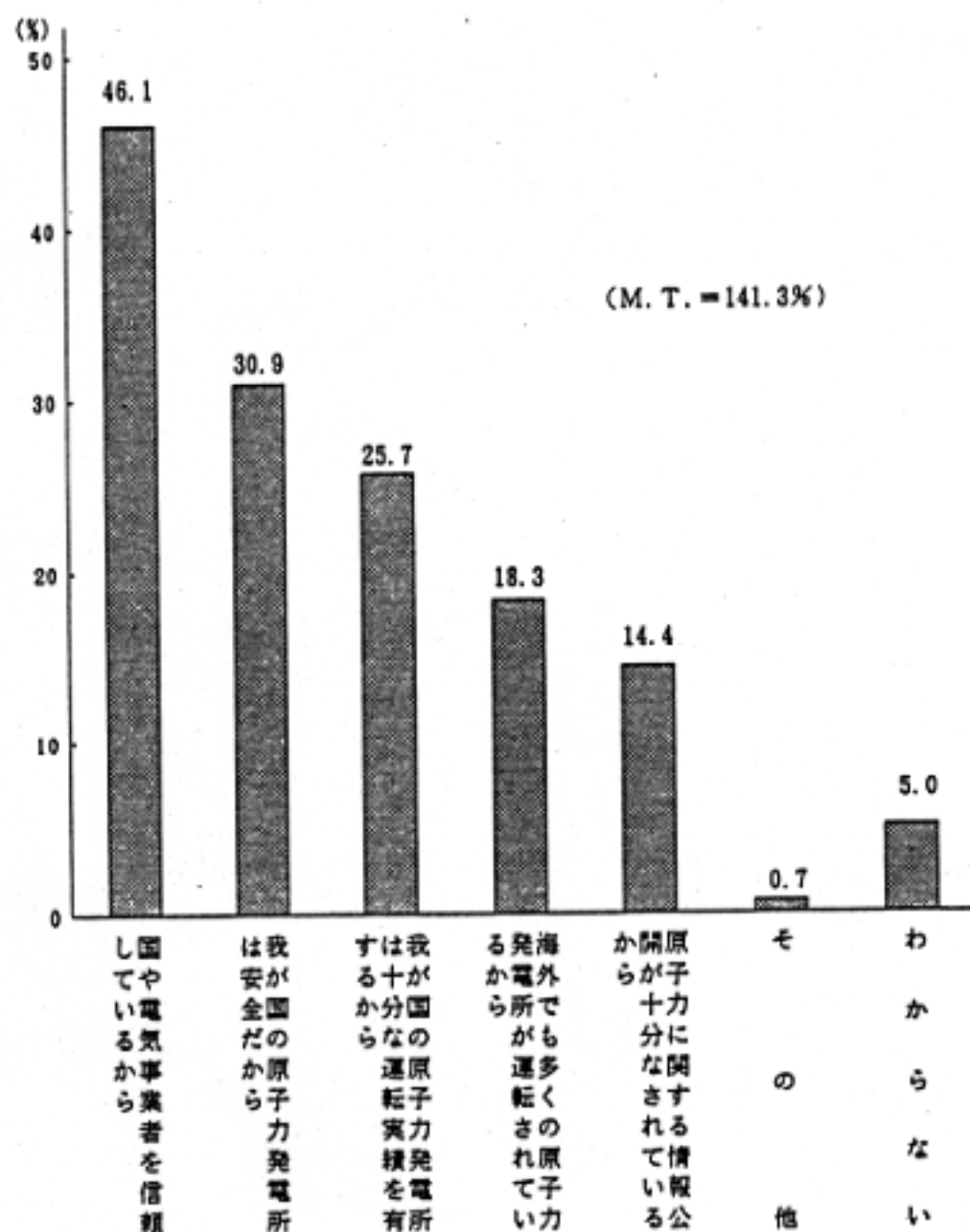
- ・国や電気事業者を信頼しているから 46.1%
- ・我が国の原子力発電所は安全だから 30.9%
- ・我が国の原子力発電所は十分な運転実績を有するから 25.7%
- ・海外でも多くの原子力発電所が運転されているから 18.3%
- ・原子力に関する情報公開が十分なされているから 14.4%

※性別に見ると

- ・我が国の原子力発電所は十分な運転実績を有するから  
 ——— 男性で高い(30.7%) 女性(18.4%)

図 原子力発電が安心と思う理由

（我が国の原子力発電について、安心であると答えた者 540人に、複数回答）



イ 原子力発電が不安と思う理由（複数回答・上位5項目）

一方、我が国の原子力発電について、不安であると答えた者（1,450人）に、不安だと思うのはどのような理由からか。

平成11年2月

- ・事故が起きる可能性があるから 69.8%
- ・原子力に関する情報公開が不十分だから 49.2%
- ・虚偽報告やデータ改ざんなどの不祥事が続いたから 43.4%
- ・海外で大きな事故が起こっているから 41.5%
- ・原子力発電所の故障や事故のマスコミ報道がなされているから 35.3%

※性別に見ると

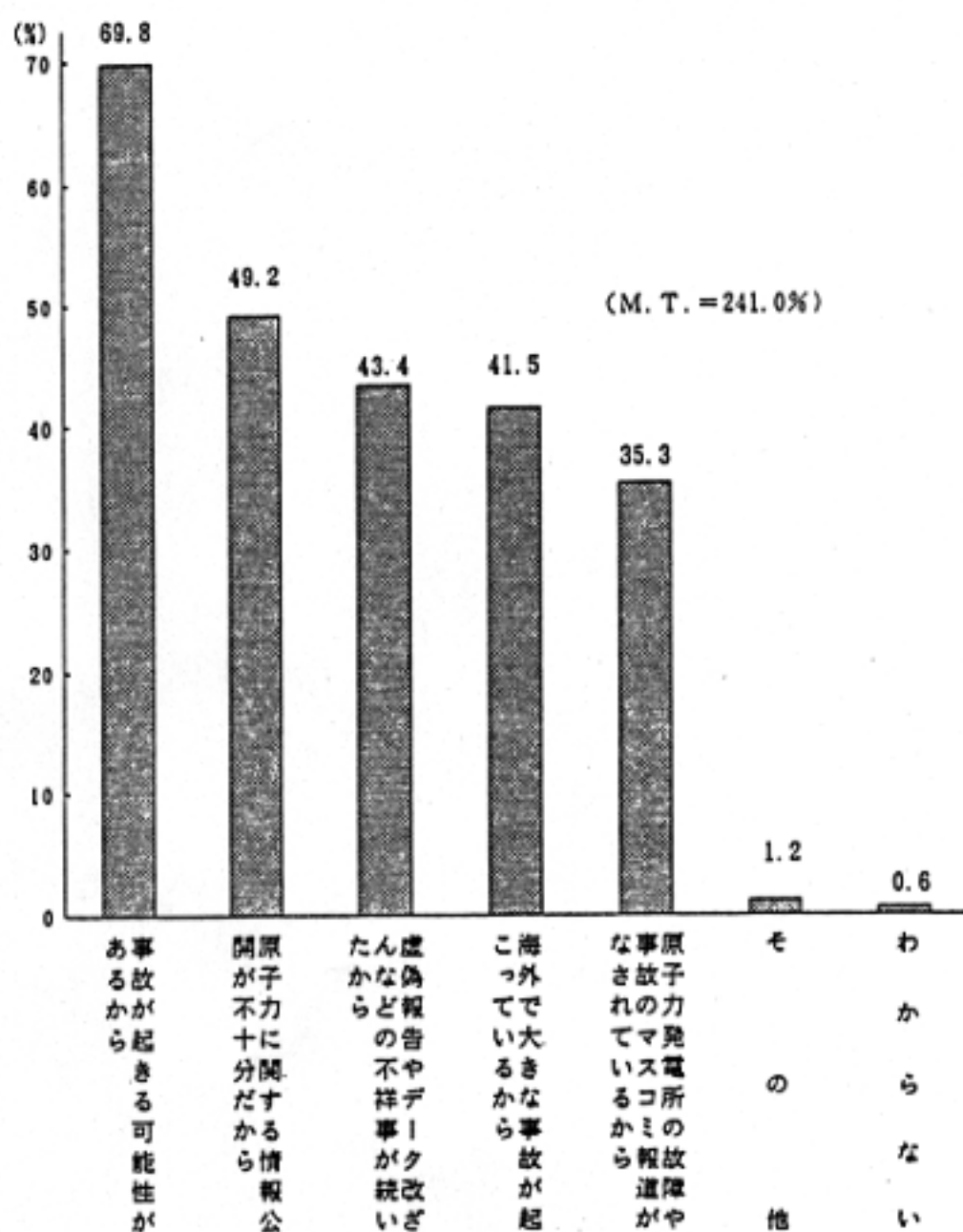
- ・虚偽報告やデータ改ざんなどの不祥事が続いたから——男性で高い（49.2%）女性（39.0%）
- ・原子力発電所の故障や事故のマスコミ報道がなされているから——女性で高い（39.1%）男性（30.4%）

※年齢別に見ると

- ・原子力に関する情報公開が不十分だから——30歳代から40歳代で高い。
- ・虚偽報告やデータ改ざんなどの不祥事が続いたから——30歳代から40歳代で高い。
- ・海外で大きな事故が起こっているから——30歳代で高い。

図 原子力発電が不安と思う理由

（我が国の原子力発電について、不安であると答えた者 1,450人に、複数回答）



(3) 原子力について知りたい事柄（複数回答・上位5項目）

平成11年2月

|                     |       |
|---------------------|-------|
| ・放射線の特性や人体に与える影響    | 54.4% |
| ・原子力発電所の安全対策        | 48.7% |
| ・放射性廃棄物の処理・処分対策     | 42.1% |
| ・原子力発電所のトラブルに関する情報  | 36.0% |
| ・医療、食品、産業などへの放射線の利用 | 33.5% |

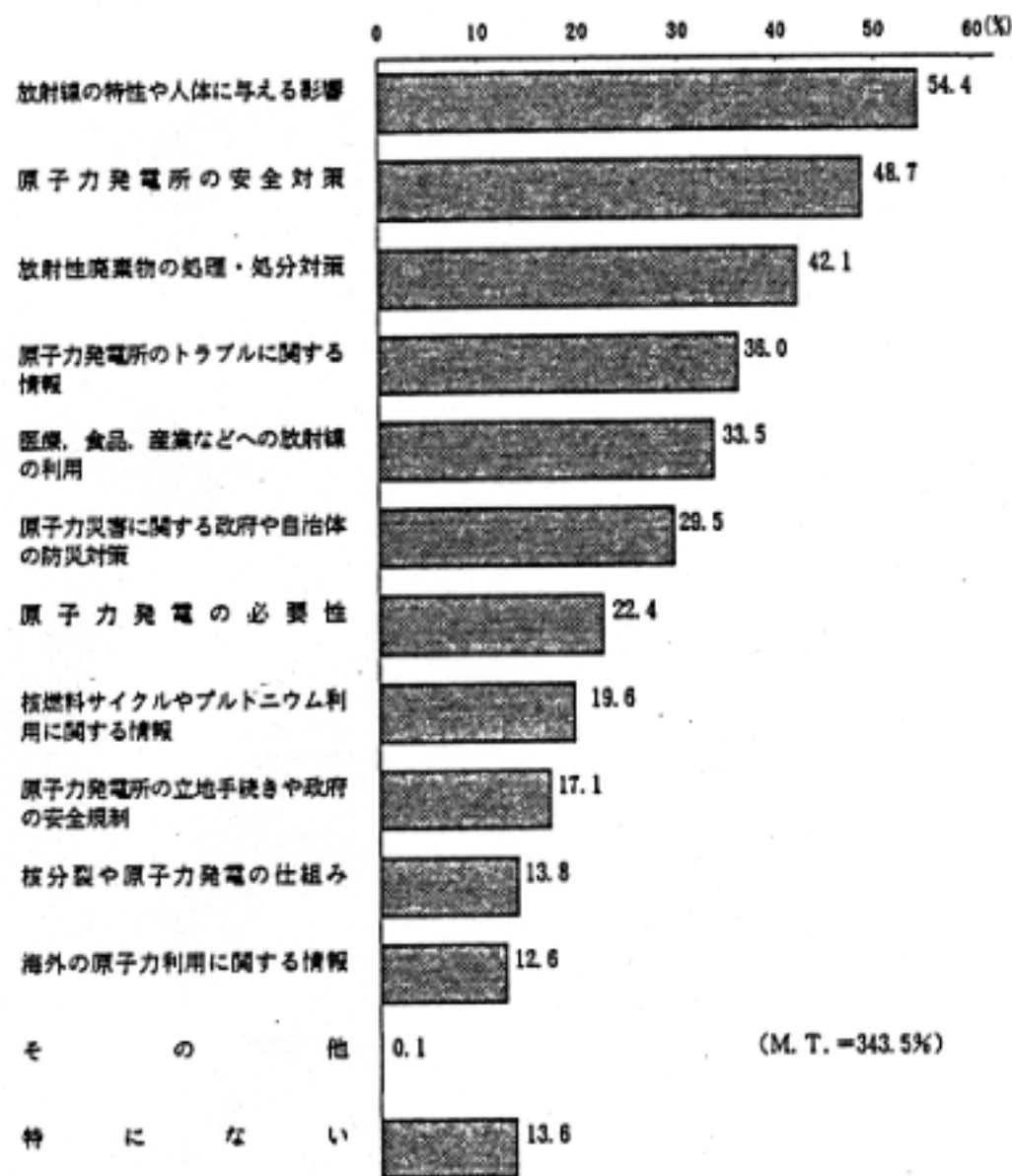
※性別に見ると

|                     |                |           |
|---------------------|----------------|-----------|
| ・放射線の特性や人体に与える影響    | ——女性で高い(59.1%) | 男性(49.1%) |
| ・原子力発電所の安全対策        | ——男性で高い(53.1%) | 女性(44.9%) |
| ・原子力発電所のトラブルに関する情報  | ——男性で高い(39.1%) | 女性(33.3%) |
| ・医療、食品、産業などへの放射線の利用 | ——女性で高い(36.0%) | 男性(30.7%) |

※年齢別に見ると

|                     |                  |
|---------------------|------------------|
| ・放射線の特性や人体に与える影響    | ——30歳代で高い。       |
| ・原子力発電所の安全対策        | ——30歳代から40歳代で高い。 |
| ・放射性廃棄物の処理・処分対策     | ——30歳代から40歳代で高い。 |
| ・原子力発電所のトラブルに関する情報  | ——30歳代で高い。       |
| ・医療、食品、産業などへの放射線の利用 | ——30歳代で高い。       |

図 原子力について知りたい事柄  
(複数回答)



(4) 原子力政策に対する要望（複数回答・上位5項目）  
 今後、政府の原子力政策に望むことは何か。

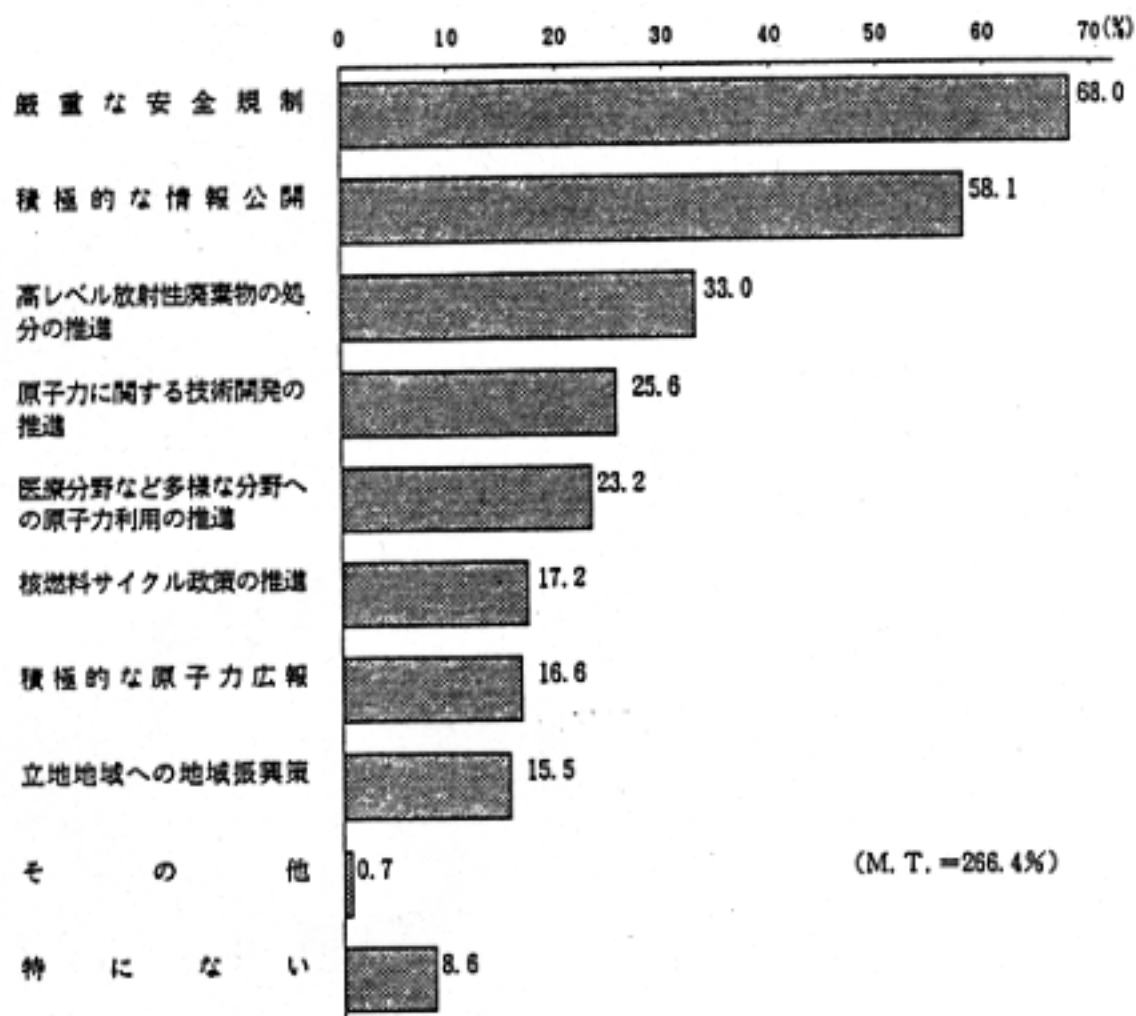
平成11年2月  
 68.0%  
 58.1%  
 33.0%  
 25.6%  
 23.2%

- ・ 厳重な安全規制
- ・ 積極的な情報公開
- ・ 高レベル放射性廃棄物の処分の推進
- ・ 原子力に関する技術開発の推進
- ・ 医療分野など多様な分野への原子力利用の推進

※性別に見ると  
 ・ 積極的な情報公開 ———男性で高い(61.4%) 女性(55.2%)  
 ・ 原子力に関する技術開発の推進 ———男性で高い(31.0%) 女性(20.9%)

※年齢別に見ると  
 ・ 厳重な安全規制 ———40歳代で高い。  
 ・ 積極的な情報公開 ———30歳代から50歳代で高い。  
 ・ 高レベル放射性廃棄物の処分の推進 ———40歳代で高い。  
 ・ 原子力に関する技術開発の推進 ———40歳代から50歳代で高い。

図 原子力政策に対する要望  
 (複数回答)



(M. T. =266.4%)

5 エネルギーに関する意識について

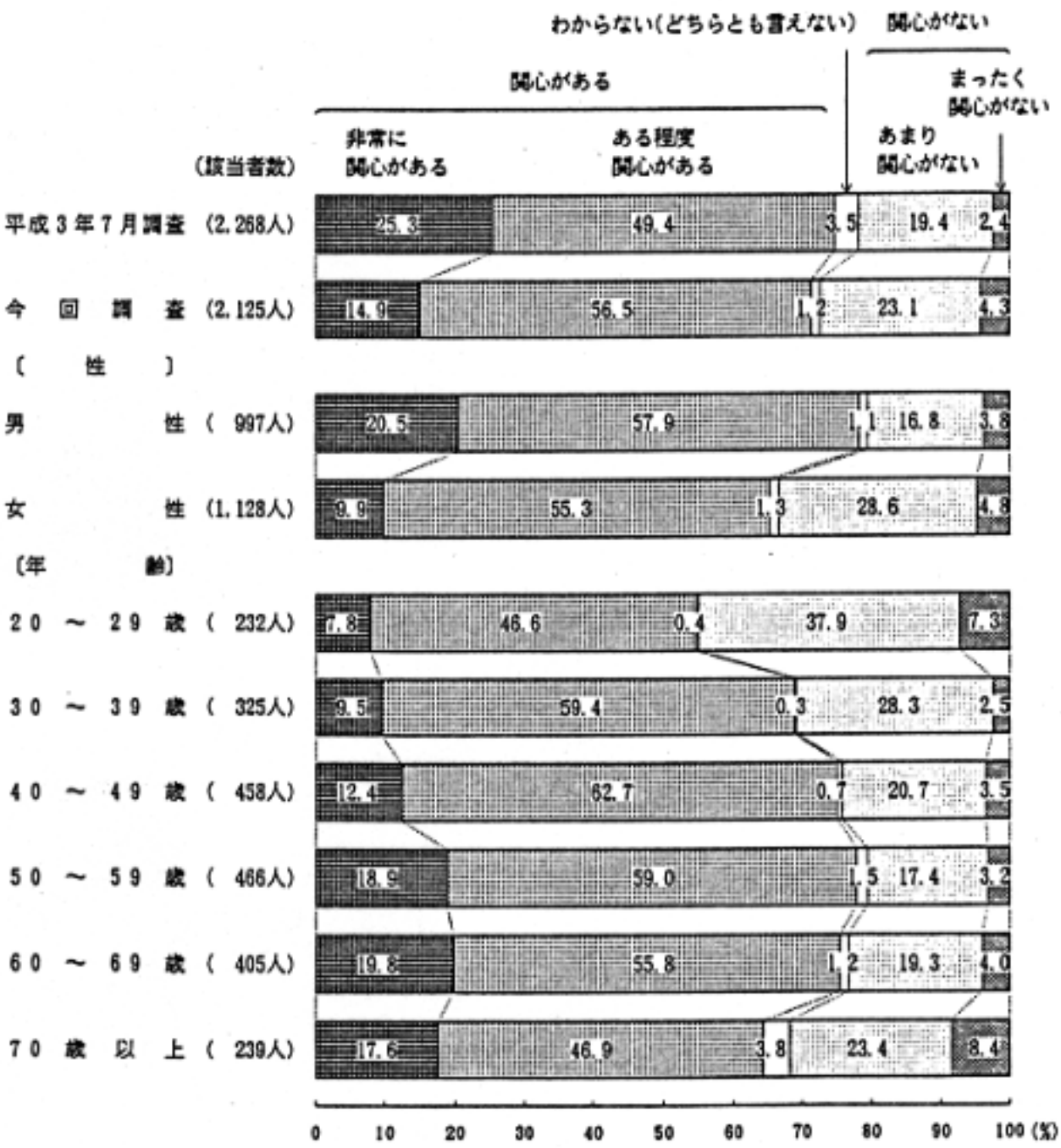
(1) エネルギー問題への関心

|              | 平成3年7月 |   | 平成11年2月 |     |
|--------------|--------|---|---------|-----|
| ・ 関心がある (小計) | 74.7%  | → | 71.4%   | (減) |
| 非常に関心がある     | 25.3%  | → | 14.9%   |     |
| ある程度関心がある    | 49.4%  | → | 56.5%   |     |
| ・ 関心がない (小計) | 21.8%  | → | 27.4%   | (増) |
| あまり関心がない     | 19.4%  | → | 23.1%   |     |
| まったく関心がない    | 2.4%   | → | 4.3%    |     |

※性別に見ると  
・ 関心がある (小計) ——— 男性で高い(78.3 %) 女性(65.2 %)  
・ 関心がない (小計) ——— 女性で高い(33.4 %) 男性(20.6 %)

※年齢別に見ると  
・ 関心がある (小計) ——— 40歳代から60歳代で高い。  
・ 関心がない (小計) ——— 20歳代で高い。

図 エネルギー問題への関心



(2) エネルギーの海外依存への対策（複数回答・上位4項目）

我が国は、エネルギーの約8割を輸入し、さらにエネルギー全体のうちの5割以上を石油に依存していることから、供給構造が弱いと言われているが、今後どのような対策を講ずるべきだと思うか。

平成11年2月

|                           |       |
|---------------------------|-------|
| ・太陽光発電、風力発電などの新エネルギーの導入推進 | 62.6% |
| ・省エネルギーの推進                | 54.9% |
| ・石油の安定供給の確保               | 22.6% |
| ・原子力発電の開発推進               | 20.0% |

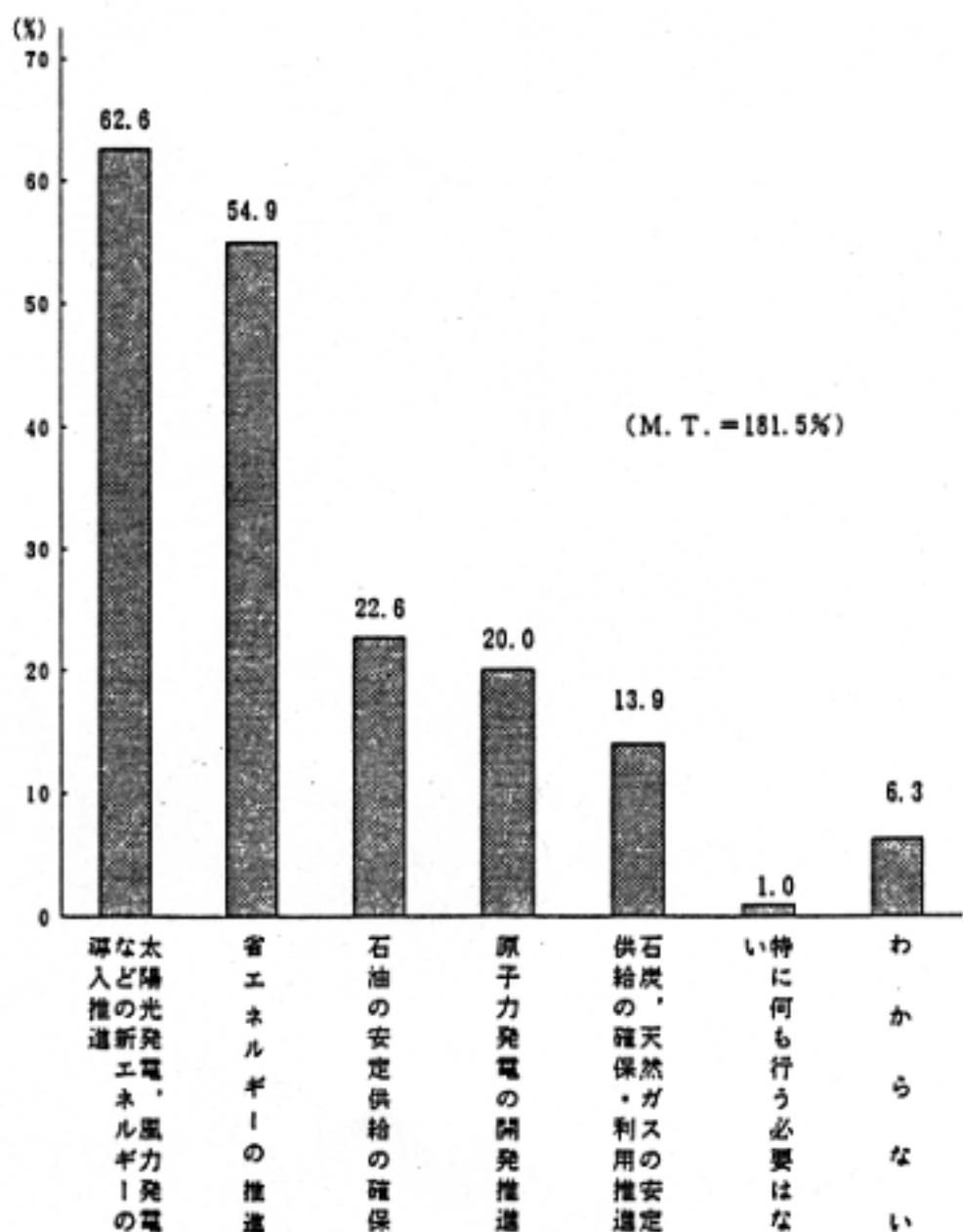
※性別に見ると

|                           |              |           |
|---------------------------|--------------|-----------|
| ・太陽光発電、風力発電などの新エネルギーの導入推進 | 男性で高い(65.9%) | 女性(59.8%) |
| ・省エネルギーの推進                | 女性で高い(58.2%) | 男性(51.3%) |
| ・原子力発電の開発推進               | 男性で高い(25.6%) | 女性(15.2%) |

※年齢別に見ると

|                           |                |
|---------------------------|----------------|
| ・太陽光発電、風力発電などの新エネルギーの導入推進 | 30歳代から40歳代で高い。 |
| ・省エネルギーの推進                | 30歳代から40歳代で高い。 |
| ・原子力発電の開発推進               | 50歳代で高い。       |

図 エネルギーの海外依存への対策  
(複数回答)



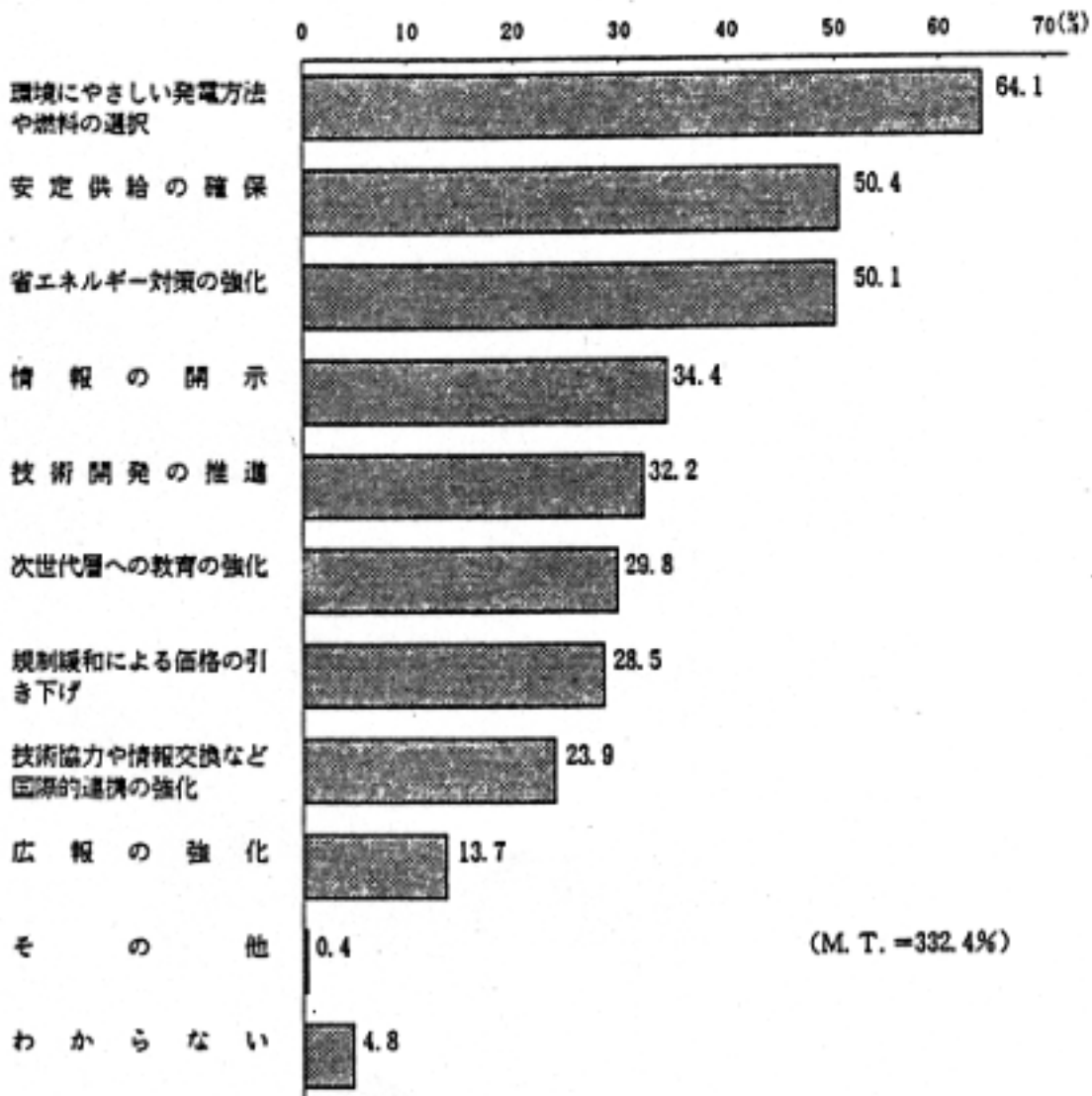
(3) エネルギー政策に対する要望（複数回答・上位5項目）  
 今後、政府のエネルギー政策に望むことは何か。

平成11年2月  
 64.1%  
 50.4%  
 50.1%  
 34.4%  
 32.2%

※性別に見ると  
 ・技術開発の推進  
 ———男性で高い(37.4%) 女性(27.6%)

※年齢別に見ると  
 ・環境にやさしい発電方法や燃料の選択  
 ———30歳代から40歳代で高い。  
 ———50歳代で高い。  
 ・安定供給の確保  
 ———30歳代で高い。  
 ・省エネルギー対策の強化  
 ———40歳代で高い。  
 ・情報の開示  
 ———40歳代で高い。  
 ・技術開発の推進

図 エネルギー政策に対する要望  
 (複数回答)



(M. T. =332.4%)

〔本件の連絡先〕

|        |        |      |     |           |         |    |         |  |  |
|--------|--------|------|-----|-----------|---------|----|---------|--|--|
| 総理府広報室 | 世論調査担当 |      |     |           |         |    |         |  |  |
| 吉田     | 電話     | (代表) | 0 3 | (3 5 8 1) | 2 3 6 1 | 内線 | 2 7 3 4 |  |  |
| 市村     |        | (直通) | 0 3 | (3 5 8 1) | 0 0 7 0 |    |         |  |  |

|                 |    |      |     |           |         |    |       |
|-----------------|----|------|-----|-----------|---------|----|-------|
| 科学技術庁原子力局原子力調査室 |    |      |     |           |         |    |       |
| 村上              | 電話 | (代表) | 0 3 | (3 5 8 1) | 5 2 7 1 | 内線 | 6 2 7 |
|                 |    | (直通) | 0 3 | (3 5 8 1) | 5 1 9 7 |    |       |

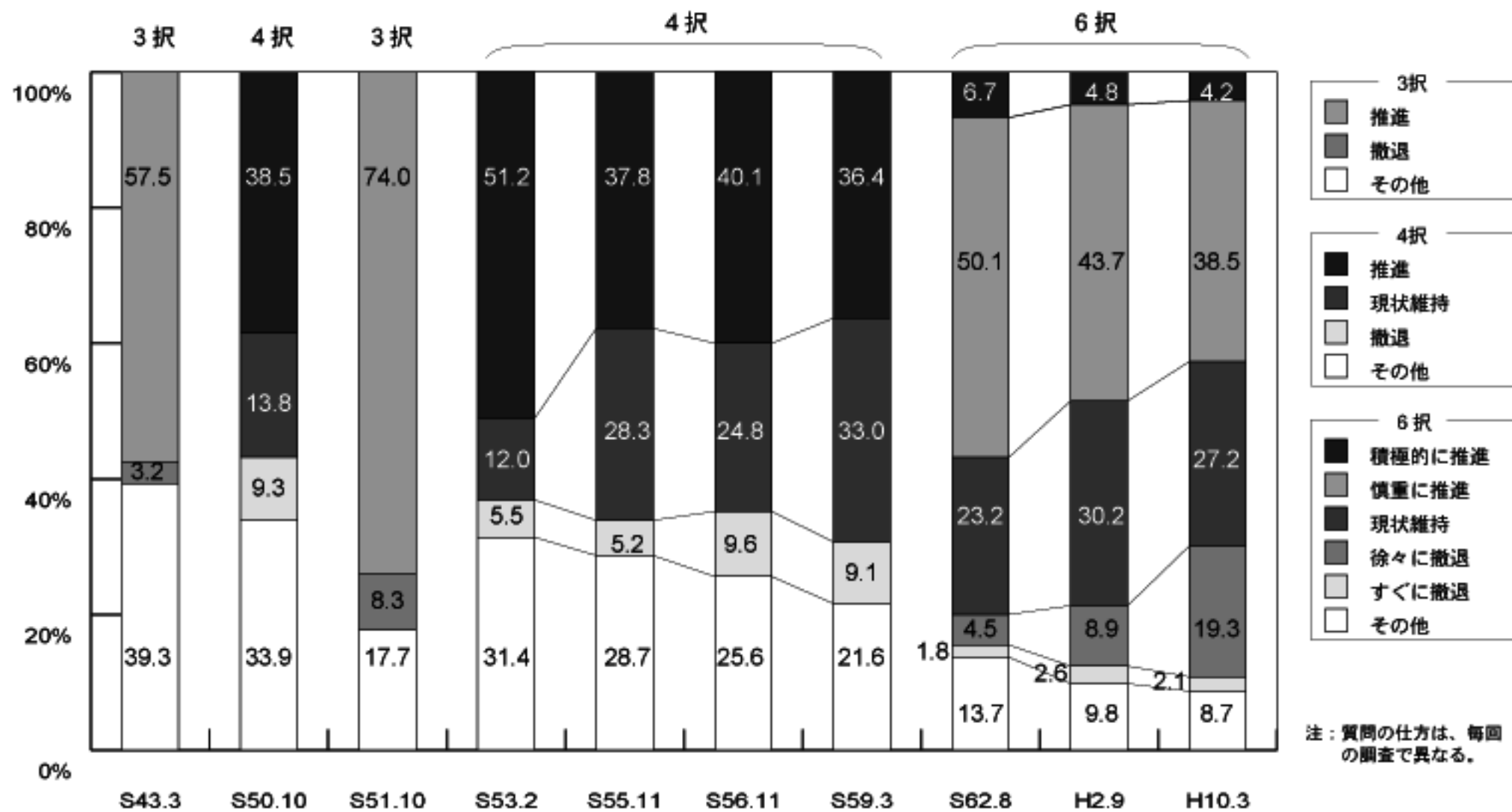
|                      |    |      |     |           |         |    |         |
|----------------------|----|------|-----|-----------|---------|----|---------|
| 環境庁企画調整局地球環境部環境保全対策課 |    |      |     |           |         |    |         |
| 小紫                   | 電話 | (代表) | 0 3 | (3 5 8 1) | 3 3 5 1 | 内線 | 6 7 6 0 |
|                      |    | (直通) | 0 3 | (3 5 8 1) | 7 2 4 4 |    |         |

|                      |    |      |     |           |         |    |         |
|----------------------|----|------|-----|-----------|---------|----|---------|
| 通商産業省資源エネルギー庁長官官房総務課 |    |      |     |           |         |    |         |
| 秋庭                   | 電話 | (代表) | 0 3 | (3 5 0 1) | 1 5 1 1 | 内線 | 3 2 6 6 |
| 関口                   |    | (直通) | 0 3 | (3 5 0 1) | 2 6 6 9 |    |         |

原子力に関するアンケート結果について  
総理府世論調査（昭和43年～平成10年）

<参考>

原子力に対する態度



原子力に関するアンケート結果について  
総理府世論調査（昭和43年～平成10年）

原子力に対する信頼感

